

KellyGibson氏によるShaken baby syndrome啓発委員会の文章】

泣くことは罪ではないが、Shakingは罪です!どうか赤ちゃんを揺さぶらないで下さい、!児を揺さぶると急激に頭に動きします。脳は骨の内側にぶつかり、ダメージがおこります。「死亡、失明、脳性麻痺、発達遅滞、運動麻痺、痙攣」が発生する場合もあります。Shakingは、誰かが乳幼児の世話ししているときに泣き止まないことに「かっとなって」発生する場合があります。健康な赤ちゃんでも一日に2~3時間くらい泣きます。臍疝痛(Colic)があれば生後6週から4ヶ月にかけて泣く時間は多くなります。未熟児や妊婦が麻薬・アルコールを多用していて生まれた小児、あるいは発達障害を持つ小児はよく泣く傾向があります。

親になることは「世界で最も大変な仕事」であると同時に、「最も大切な仕事」でもあります。イライラしたり、ストレスを感じたりすることもあります。お願いですから決して赤ちゃんにあたらないで下さい。

次のような方法で赤ちゃんを泣き止ませることができます。『おしめが濡れていないかお腹が空いていないか、どこか具合が悪くないか確かめて下さい。ゆりかごに入れてやさしい音楽をかけてみて下さい。音を聞いて泣き止むこともあります。赤ちゃんを毛布でくるんでしっかり抱いて歩いてみて下さい。』

なにをしても、だめと感じることもあるでしょう。どうしても我慢できなくなったら、安全なところに寝かせて、信頼のおける友人か他の家族の人に連絡をとってみましょう。

助けを求めることになったからといって、自分が親あるいは保護者として失格だったと思う必要はありません。親でいることのストレスはオープンに議論されませんが、たいへんな事であることに間違いなく、しばしば重圧に押しつぶされそうになってしまいます。

決して赤ちゃんを揺さぶらないで下さい。赤ちゃんの命にかかわることです!

WARNING : A BABY'S BRAIN IS FRAGILE

SHAKING, THROWING, SLAPPING THE FACE,
OR HITTING THE HEAD OF A BABY CAN CAUSE



BLINDNESS
DEAFNESS
MENTAL RETARDATION
BRAIN DAMAGE
DEATH

